

社協だより

令和6年能登半島地震災害支援

広げよう 支援の輪

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、石川県能登半島を中心に大きな被害が発生しています。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

河内長野市内でも個人や団体、学校、企業等が支援に取り組んでいただいております。また本会からボランティアワゴンの運行や職員の派遣を行いました。今回その取り組みについて報告します。

市内での取り組みについて

企業では、令和6年1月22日にホクシン建設株式会社と協力会社で組織されたホクシン会の代表者3名が河内長野市役所を訪れ、日本赤十字社大阪府支部河内長野市地区長島田智明（河内長野市長）に500万円を義援金として寄付されました。

また、学校においては加賀田中学校生徒会による取り組みや、自治会での取り組みなど数多くの支援の輪が広がっています。この義援金は、日本赤十字社を通じて被災地の方々の生活支援に活用されます。

義援金総額

8,638,257円

(令和6年6月10日現在)

(河内長野市・河内長野市社会福祉協議会受付分)



▲加賀田中学校から



▲ホクシン建設およびホクシン会から



▲松ヶ丘連合自治会から



▲ボランティア活動の様子▶



◀被災地の様子



ボランティアワゴン運行について

河内長野市社協、大阪狭山市社協、太子町社協が連携し、志賀町に4月5日、6日の2日間ボランティアワゴンを運行しました。25名の方にご参加いただき、微力ながらも大阪から支援を届けました。

また、被災地社協への支援として、七尾市に4月25日から1クール（1週間）職員を派遣し、被災者支援や現地の社協業務等、状況に合わせた支援を行いました。

災害ボランティア登録を
お願いします

災害はいつでもどこで起こるかわからず、他人事ではありません。被災者支援のため、社協では、ボランティアの受け入れや活動のコーディネートを行っています。詳しくは、右記のホームページをご覧ください。





地域の 人と人のつながりを 大切に!

その5

高向小学校区福祉委員会

設立 2002年 福祉委員 98人

特徴

高向小学校区福祉委員会は、10の小地域で構成されており、「地域ぐるみで支えあう地域福祉活動をめざす」「高齢化に対応した新たな取り組みを検討する」という2つの目標のもと活動に取り組んでいます。

各小地域における見守り訪問やサロン活動については、コロナ禍では地域住民が集って交流するサロン活動は控え、見守り訪問活動を中心に取り組んできました。段々とコロナも落ち着き、各小地域でのサロン活動が復活してきています。久しぶりに開催されたサロン会場では、「久しぶりに集まれて、人と話せてうれしい」という参加者の声もありました。

また、高向小学校区では新たな取り組みとして、令和5年度から福祉委員会とひまゆ会（まちづくり協議会）を中心に生活支援プロジェクトが発足しています。子どもから高齢者まで、あらゆる世代が安心して長く暮らせるまちづくりをめざし、住民同士がお互いに支え合えるような仕組みを検討しています。令和5年度は生活支援のニーズ把握をするため住民を対象にアンケート調査を実施し、河内長野市内で先駆的に活動している地域の情報収集を行い、研修会で今後の進め方について意見交換を行いました。今年度は令和7年度から実際に活動をスタートするための体制を整えていく予定です。



中高向サロン



研修会



研究会
(ワークショップ)



日野サロン



紹介

こどもの居場所づくり

楠小学校区にあそび場「あきち」がオープンしました!

令和6年4月21日、楠小学校区（コノミヤ河内長野店2階）に、こどもの居場所、あそび場「あきち」がオープンしました。オープン初日は、オープニングセレモニーおよび「あきち」マルシェを開催。たくさんの方が来場され、賑やかな一日となりました。

あそび場「あきち」は、子育て中のお父さんお母さん世代が、運営主体である楠小学校区つながる会（まちづくり協議会）と一緒に進めているプロジェクトです。子どもたちが休日や放課後に安心して安全に遊ぶことができる、世代をこえて地域の皆さんがつながることのできる居場所をめざし、運営されています。

利用時間 平日 午後3時～6時
土日祝 午後1時～6時

※時間は変更の可能性があります

詳細は、実行メンバーの皆さんが、**Instagramにアップされています。**
ぜひご覧ください!

※お休み等は、Instagramにてご確認ください。



@AKICHI_KUSUNOKI

▶子どもたちが「わくわく」する居場所を一緒に作ってくれる、実行メンバーを募集されています。QRコードからお問合せください。



募集案内



子どもたちに説明している様子



▲オープニングセレモニーでの記念撮影



▲オープニングセレモニーの様子



一般社団法人トリプル ～ちいきdeマルシェ 子ども食堂～

一般社団法人トリプルは、児童発達支援・放課後等デイサービス「トリプル」や自立訓練事業所「海狸」など、自立した日常生活をめざす子ども達を応援しています。「海狸」が毎月第2・4水曜日に行っている「ちいきdeマルシェ」では、お弁当販売やワークショップの開催、手作り雑貨やお菓子の販売をしています。

3月27日の「ちいきdeマルシェ」の際、初めて子ども食堂を開催しました。春休みということで、「トリプル」の子ども達もお手伝いで参加し、2歳の子どもから高校生まで、たくさんの方にもりもりと「海狸」特製カレーを食べていただきました。今後は、7月24日（水）、8月28日（水）に開催予定です。興味のある方はぜひお問い合わせください。

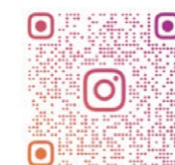
お問い合わせ TEL. 0721-69-9390



手作りお菓子の販売



▲「海狸」特製カレーを食べる子どもたち



GIATRIPLE

告知

開催します!

ボランティア体験プログラム

市民活動編 & 福祉施設編

実施期間 令和6年8月1日(木)～31日(土)

「ボランティア体験プログラム」は、子どもから大人まで誰もがボランティア活動を体験できます。センター登録団体が企画する市民活動編と、市内の福祉施設の現場を体験する福祉施設編を開催します。詳しくは、市の8月広報をご覧くださいか、社会福祉協議会までお問い合わせください。



手づくりのおもちゃづくりの様子



おはなし会の様子



みんなで歌体操の様子

センターに登録しませんか

かわちながのボランティア・市民活動センターでは、ボランティア活動や市民活動の広報をはじめとして様々な形でサポートする登録制度があります。登録団体(令和6年5月現在116団体)やセンターの役割については、センターから発行している登録団体ガイドブックをご覧ください。ガイドブック簡易版はセンター・市役所・公民館等で配布し、団体登録は随時受付しています。



センター公式LINEに登録しませんか

当センター主催のイベントや登録団体の情報などを発信しています。

☎地域福祉課



障がい者福祉センター「キタバあかみね」からのお知らせ

●キタバあかみね作品展・発表会のご報告

令和6年3月2日(土)、日頃のクラブや教室での活動を発表する場として、キタバあかみね作品展・発表会を開催しました。多くの来場があり、広く市民の方に知っていただく機会となりました。

カラオケや大正琴の発表では、たくさんの観客からパワーをもらいながら練習してきた成果を出しきれませんでした。陶芸、手芸、フラワーアレンジメント、さをり織りなどの作品展では、皆さんの思いが込められたものばかりでした。一般からも応募いただき、福祉事業所やご家庭で作られた作品を展示し、大変にぎやかな空間となりました。

そのほかにも、授産品の販売、河南高校による和太鼓演奏やファッションショーと大いに盛り上がりました。

作品展の様子▶



◀発表会の様子



●次回の催し～キタバあかみねフェスティバル～

秋に楽しい催しを企画しております。詳細については、決まり次第ホームページにて発表していきます。たくさんのご来館お待ちしております。

日程 令和6年11月2日(土)

場所 障がい者福祉センター「キタバあかみね」

●ホームページをリニューアルしました

5月から、キタバあかみねの様子がよく伝わり、見やすいホームページへとリニューアルしました。ぜひご覧ください。



●あかみね生活介護～新規利用者募集中～

必要な介護を提供し、体を動かしたり、制作活動をしたり、たまには外出をしたりと楽しく活動をしています。見学や体験も随時受け付けています。

詳しくはお気軽にお問い合わせください。

利用日 月～金(ただし土・日・祝日、12月28日から1月4日までを除く)

利用時間 午前10時～午後4時

利用定員 20名

対象者 市内在住の障がい支援区分が3以上の方
(50歳以上の場合は障がい支援区分2以上の方が対象になります。)



▲あかみね広場でヨガをしている様子

お問い合わせ

障がい者福祉センター「キタバあかみね」 河内長野市小山田町379-16
TEL.56-1590 FAX.56-1592 土・日・祝日・年末年始(12/28～1/4)は除く 午前9時～午後5時30分

入院相談・病院見学随時受付中です。地域連携室までお気軽にお問い合わせください。



医療法人 弘生会

老寿やすらぎ病院

Rouju Yasuragi Hospital

内科 医療療養病床 病床数 281床

大阪府河内長野市小山田町 379-5

☎ 0721 (55) 0200

https://roujyu.jp

老寿やすらぎ病院 検索



笑顔 出会い やさしい介護 あなたの生活を豊かにする

ホーム・ガイドヘルパースタッフ募集中!

資格 ①登録ホームヘルパー(介護福祉士、初任者研修修了者、旧ホームヘルパー2級)

②登録ガイドヘルパー(視覚・全身性・知的障がい者のガイドヘルパー養成研修修了者)

時間 5:00～23:00 ※曜日・時間にご相談に応じます。

給与 時給1,200円～2,000円 ※時間帯などによる。 応募 まずは、お気軽にお電話ください。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会

〒586-0033 河内長野市喜多町 663-1 イズミヤ SC 河内長野 4階内
TEL. 0721-64-9000 FAX. 0721-64-0222

だれもが 安心して暮らすことができる 福祉のまちづくり



令和6年度 事業計画・予算

今日、コロナ禍や物価高騰等社会環境は著しく変化し、少子高齢化、人口減少が本格化する中、複雑化・複合化した地域生活課題へ対応するためには、民生委員・児童委員、福祉委員、社会福祉法人・福祉施設等とより一層の連携・協働を図るとともに、保健・医療・教育・司法関係者や企業・NPO・ボランティア等の多様な組織・関係者との重層的かつ機能的な連携が重要となっています。

令和6年度は、重層的支援体制整備事業が本格的実施となり、包括的に受け止める「相談支援」、社会とのつながりを作るための「参加支援」、交流や参加、学びの場となる「地域づくり」を多機関が一体的に行う

ことで、市民の抱える複雑化・複合化した課題の解決や制度の狭間にあるニーズに対応します。さらに、新たに後見支援センター事業を受託することにより、地域や福祉、行政などに司法を加えた多様な分野・主体が連携する地域連携ネットワークを強化し、成年後見制度利用促進に向けた取り組みを行います。

また、令和6年元日に発生した能登半島地震など、頻発する地震、台風、大雨等による災害における経験を教訓として、災害福祉支援活動の強化と、平時からの切れ目のない支援の推進に向けた体制整備を行ってまいります。

一方、指定管理者制度に伴う事業においては、第4期3年目指定管理

事業者として、利用者本位の地域に密着したサービスの提供、さらなる事業の展開やサービスの向上に努めるとともに、新たに地域活動支援センター事業を受託し地域交流の機会を提供します。

さらに、必要な福祉人材を中長期にわたって安定的に確保できるよう、特に現場の中核となるリーダー層をはじめ、次世代の人材育成を進めます。

併せて、本市の「思いやりとぬくもりのある人権尊重のまちづくり条例」に基づき、社会による排除や摩擦、偏見や孤立などをなくし、すべての住民が一人の人間として尊重され、共に支え合いながら安心して暮らせる持続可能な地域社会の実現をめざします。

令和6年度 重点目標

▶「かわちながの つながり・支えあい推進プラン」の推進

●5ヵ年計画の4年目にあたる『かわちながの つながり・支えあい推進プラン』。次期計画に向けた策定委員会による進捗状況の確認。

●福祉委員・協力員へのアンケートの実施。

●地域ワークショップ開催による福祉委員会活動や計画の進捗状況などの検証。

●次期計画に向けた地域福祉活動目標の設定および基本目標を重視した地域福祉活動と地域公益活動の推進。

▶地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備の推進

●後見支援センターの設置による成年後見制度利用の促進。(新規事業)

●相談支援事業の一体化による参加支援・地域づくりを併せた重層的支援体制整備の推進。(新規事業)

▶事業所活動の更なる充実

●昨年度策定したBCP(業務継続計画)の研修・訓練の実施と体制強化。

▶指定管理事業の更なる充実

令和6年度 資金収支予算

(単位：円)

収 入		支 出	
区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
会 費 収 入	3,040,000	人 件 費 支 出	459,947,000
寄 付 金 収 入	1,765,000	事 業 費 支 出	52,066,000
経 常 経 費 補 助 金 収 入	99,204,000	事 務 費 支 出	82,534,000
受 託 金 収 入	292,134,000	就 労 支 援 事 業 支 出	7,473,000
事 業 収 入	1,065,000	助 成 金 支 出	13,159,000
介 護 保 険 事 業 収 入	54,252,000	負 担 金 支 出	3,518,000
就 労 支 援 事 業 収 入	7,160,000	施 設 整 備 等 支 出	
障がい福祉サービス等事業収入	140,664,000	そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	20,100,000
受 取 利 息 配 当 金 収 入	1,792,000	予 備 費	29,772,000
そ の 他 の 収 入	905,000		
施 設 整 備 補 助 金 等 収 入			
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入			
前 期 末 支 払 資 金 残 高	70,027,000	当 期 末 支 払 資 金 残 高	3,439,000
収 入 合 計	672,008,000	支 出 合 計	672,008,000

※前期末支払資金残高は令和5年度決算の見込額

福祉センター「キタバ錦深苑」

●センタークラブの活性化と新たな拠点づくりを目的とした事業の実施。

障がい者福祉センター「キタバあ

かみね」

●地域活動支援センターの運営。(新規事業)

▶社協運営基盤の強化・拡大

●昨年度策定したBCP(事業継続計画)と既存のマニュアル「災害

等緊急時初動マニュアル」「災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」「避難所運営マニュアル」などの整合性の検証。

●河内長野市地域まちづくり支援拠点『イズミヤゆいテラス河内長野』

を有効に活用した、多機関協働による様々な事業の展開による誰一人取り残さない持続可能な社会の実現。

令和5年度 事業報告・決算

▶「かわちながの つながり・支えあい推進プラン」の推進

●地域ワークショップを開催し地域目標の進捗状況などについての共有を行いました。

●新型コロナウイルス感染症が5類へ移行される中、平常時の地域福祉活動再開に向け、つながりを絶やさない地域共生社会の実現を進めました。

●地域パートナー(地域担当職員)による地域力の強化を図りました。

▶ボランティア・市民活動センター事業の推進

●団体への情報発信および協働事業や講座の開催など、活動再開支援やスキルアップ支援、地域福祉に参画する団体同士がつながるための支援を行いました。

▶地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備の推進

●相談支援事業を一体として実施し、令和6年度の本格実施に向けた体制整備を行いました。

▶事業所活動の充実

●介護保険や障がいサービスなど、本会で実施する事業所において、感染症や災害時におけるBCP(業務継続計画)を策定し、緊急時への対策を進めました。

▶指定管理事業の充実

●利用者本位のサービスの提供とさらなる事業の展開やサービスの向上を図るため、福祉センター「キタバ錦深苑」では、避難所運営マニュアルを活用した「防災・避難訓練」を実施し利用者の安全対策に取り組みました。また、障がい者福祉センター「キタバあかみね」では、地域活動支援センター開設に向けた体制整備を行いました。

▶社協運営基盤の強化・拡大

●近年、様々な自然災害が全国で頻発することを踏まえ、BCP(事業継続計画)を策定し、既存の「災害等緊急時初動マニュアル」など

との連動を図りました。

●河内長野市地域まちづくり支援拠点『イズミヤゆいテラス河内長野』を有効に活用し、行政、企業、学校、社会福祉施設、団体、組織などとの協働による様々な事業を展開しました。

令和5年度 資金収支決算

(単位：円)

収 入		支 出	
区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
会 費 収 入	2,486,000	人 件 費 支 出	445,047,953
寄 付 金 収 入	1,912,863	事 業 費 支 出	57,214,009
経 常 経 費 補 助 金 収 入	91,838,724	事 務 費 支 出	80,260,192
受 託 金 収 入	277,617,348	就 労 支 援 事 業 支 出	7,523,498
事 業 収 入	1,099,215	助 成 金 支 出	12,991,283
介 護 保 険 事 業 収 入	51,702,838	負 担 金 支 出	3,334,490
就 労 支 援 事 業 収 入	7,692,623	固 定 資 産 取 得 支 出	2,058,450
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	138,644,951	積 立 資 産 支 出	200,014
受 取 利 息 配 当 金 収 入	1,775,063	そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	14,032,030
そ の 他 の 収 入	9,105,645		
施 設 整 備 等 に よ る 収 入	902,800		
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	24,228,600		
前 期 末 支 払 資 金 残 高	247,065,509	当 期 末 支 払 資 金 残 高	233,410,260
収 入 合 計	856,072,179	支 出 合 計	856,072,179

貸借対照表

令和6年3月31日現在(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産		流動負債	
現金預金	213,708,308	事業未払金	36,461,525
事業未収金	54,337,677	預り金	45,000
未収補助金	902,800	固定負債	
商品・製品	56,136	退職給付引当金	176,620,960
前払金	968,000		
固定資産			
土地(基本財産)	7,888,173	(負債の部 計)	213,127,485
定期預金(基本財産)	1,300,000	純 資 産 の 部	
土地(その他固定資産)	20,263,190	基本金	1,300,000
建物	9,181,255	福祉基金	110,901,000
構築物	832,884	国庫補助金等特別積立金	887,759
車輦運搬具	48,920	その他の積立金	138,984,046
器具及び備品	840,480	次期繰越活動増減差額	234,373,455
ソフトウエア	2,177,496	(うち当期活動増減差額)	-21,800,991
退職手当積立基金預け金	137,183,380		
福祉基金積立資産	110,901,000		
人件費積立資産	25,885,534		
備品等購入積立資産	15,028,146		
運営基金積立資産	2,180,629		
介護支援推進事業積立資産	84,968,246		
施設整備等事業積立資産	10,721,491		
工賃変動積立資産	200,000	(純資産の部 計)	486,446,260
資産の部合計	699,573,745	負債及び純資産の部合計	699,573,745

Information

おしゃべりコールの利用者を募集しています!



ひとり暮らしの高齢者や高齢夫婦のご自宅に毎週安否確認の電話をかけることで、孤立感を和らげ安心して過ごしていただけるようボランティア連絡会の会員が利用者へ、電話で安否確認を兼ねて15分程度話をお聴きするものです。定期的な電話による声かけ(安否確認)の利用を希望される方は、お問い合わせください。

☎️ 地域福祉課

女性の電話相談(さざんかの会)

一人で悩んでいませんか。気になること、聞いてほしいこと。どんなことでもいいですよ。電話でお話ししてみませんか。

相談無料
秘密厳守

070-4231-4400 番号を知られたくない方は、184をつけておかけください

日時 毎週木曜日(年末年始・祝日は休み)
午前11時~午後2時30分
「さざんかの会」の活動に興味のある人は、お問い合わせください。

☎️ 地域福祉課



(令和5年11月~6年4月分)
(順不同・敬称略)

☆一般寄付 計1,418,536円
山本忠行・日本基督教団河内長野教会・千代田南町自治会・ハロービューティー・匿名6件

☆善意銀行
○現金 計253,194円
指定預託 △障がい者福祉センター「キタバあかみね」へ《南海ウイングバス株式会社金岡支社》
▽ごはんやday~チーム市町~へ《井上智恵子・匿名3件》
▽車椅子貸出事業へ《匿名1件》
▽困窮者等の支援へ《匿名1件》

○物品
一般預託 △池辺稔・岡野弘子・産経新聞三日市販売所・加賀田中学校区青少年健全育成会・田中淳一・安本修・大阪南農業協同組合・老寿やすらぎ病院・東恵美子・(株)日本旅行大阪法人営業統括部・森村勇・赤峯ピュアグループ・匿名5件

社協を支えていただけませんか!



社協の組織構成会員募集

本会は広く住民に開かれた組織として、現在、市内の75の団体・機関・事業者組織構成会員に加入していただいています。

会員は評議員の選出団体になるなど、様々な立場から社協の運営、事業に参画していただけます。

組織構成会員会費 **5,000円**(1口年額)

社協の賛助会員募集

社協の趣旨および目的に賛同し、その事業に参加しながら財政面で社協を支える会員です。

【個人】 特別賛助会員 **1,000円** **いずれも1口年額**
【法人・団体】 法人賛助会員 **5,000円**

※本会への寄付金については、税額控除制度の適用を受けることができます。制度の詳細など問い合わせは本会まで連絡ください。

☎️ 企画総務課

社会福祉法人 **河内長野市社会福祉協議会**

〒586-0033 河内長野市喜多町663-1

イズミヤSC河内長野 4階内

TEL. 0721-65-0133(代表) FAX. 0721-65-0143

次号は
令和6年10月1日発行予定

「協賛広告」募集!
詳細は社協へ

● ご意見・ご感想をお寄せください ●

- 社協ホームページ
- 社協ブログ
- 社協X(旧Twitter)
- 在宅福祉課
- ピアセンターかわちながの
- 障がい者福祉センター「キタバあかみね」
- 福祉センター「キタバ錦溪苑」



<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp>
<http://ksyakyou.blog90.fc2.com/blog-category-13.html>
<https://twitter.com/ksyakyou>
<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/zaitaku>
<https://www.kawachinaganoshishakyo.or.jp/peercenter>
<https://akaminex.jp>
<http://business4.plala.or.jp/kinkeien>



この広報誌の発行には赤い羽根共同募金助成金の一部を活用させていただいています。